

自給飼料生産試験事業

- 本県の気候・風土に適した飼料作物の品種選定、および収量を向上させる栽培技術を確認する。

試験圃場での品種選定



選定された品種を実証展示圃で生産



- ・本県に適した品種の選定を行うとともに、実証展示圃を利用し、畜産農家への普及を図る。
- ・単収向上、効率的な生産利用技術などの指導により、畜産農家の経営安定に資する。